



▲浦小学校では復活させた倉岳音頭を児童や地域住民みんなで楽しみました

住民総出で思い出づくり

～宮田・棚底・浦小学校で最後の運動会～

9/23
倉岳

来年4月の統合で、今年度末に約130年の歴史に幕を下ろす宮田・棚底・浦小学校で9月23日、運動会が開催されました。宮田小学校では、保護者による恒例の仮装行列に、祖父母もいっしょに参加。棚底小学校では、児童と地域住民がいっしょに巧み競争を行ったり、浦小学校では、長年途絶えていた倉岳音頭を復活させて、児童や地域住民みんなで踊ったりするなど、最後の運動会を地域全体で楽しんでいました。



▲安全運転を呼びかけながらマスコットを渡す園児

安全運転してね

～亀浦保育所園児による交通安全運動～

9/26
牛深

9月26日、二浦町の亀浦保育所の園児が同保育所前の県道で、交通安全運動を行いました。

園児たちは、「道路では遊びません」と交通安全宣言をした後、行き交う車のドライバーに手作りのイノシシのマスコットを手渡ししながら、「携帯電話をしながら運転しないでください」などと安全運転を呼びかけました。かわいらしい園児の呼びかけにドライバーは「はい、わかりました」と笑顔でこたえていました。



▲地域住民が力を合わせて綱引きや相撲の土俵に使う綱も編み上げました

地域がまーんまる、一つに!

～あかさき三世代交流十五夜大会～

9/29
有明

赤崎地区振興会と三世代交流実行委員会では9月29日、「あかさき三世代交流十五夜大会」を赤崎小学校グラウンドで行いました。これは、伝統行事を次世代へ継承していきたいという願いと、じいちゃん、ばあちゃんから子や孫まで、地域住民が一つになって十五夜を盛り上げようという目的で開催されたもの。当日は、天草ありあけ太鼓や高校生バンドの演奏をはじめ、綱引きやわら相撲大会、各種バザーなどが行われ、住民どうしの交流を深めていました。



▲あおさ養殖の採苗用網張り作業

あおさ養殖の準備開始!

～採苗用網張り作業～

9~10月
新和

9月下旬から10月初旬にかけて大多尾海岸で、特産のあおさ養殖の採苗用網張りが行われました。網を8~10枚重ねて張り、海面に浮上してくるあおさの胞子(ゆうそつし)・遊走子を付着させ、海水温が下がる12月ごろに1~2枚ずつに張り直します。成長したあおさは2~4月に摘み取って乾燥させ、主に佃煮のりの原料として三重県へ出荷されるほか、小分けにして袋詰めし、天草島内外のみやげ品店へも出荷されます。



Treasure Island Topics 宝島の話



▲童話発表を行った児童の皆さん

読書の秋。努力の成果を披露!

～童話発表御所浦地区大会～

9/6
御所浦

9月6日、御所浦北小学校で「童話発表御所浦地区大会」が開催されました。御所浦地区内の各小学校の代表9人が出場し、1~2年生は5分、3~6年生は7分の制限時間内で発表。児童らは初めは緊張したようでしたが、徐々に慣れてきて、気持ちを込めた声の強弱や間のとり方、時間などに気を配りながら、堂々と努力の成果を披露していました。なお、御所浦北小学校4年生・松崎智大くんが御所浦代表として天草地方大会に出場しました。



▲城河原地区で行われた通報訓練

大規模災害に備えた地域の取り組み

～城河原地区自主防災訓練～

9/9
五和

五和地区では現在、地区振興会単位で自主防災組織の立ち上げが進んでいます。城河原地域づくり振興会・自主防災会では9月9日、大規模災害の発生を想定し、自主防災訓練を実施。地域住民や消防団など約150人が参加し、高齢者の避難訓練や炊き出し訓練などのほか、天草広域連合消防本部五和分署による消火訓練や救命講習会も行われました。今後は、地区ごとに防災マップの作成や危険箇所の見直しなどの取り組みが行われます。



▲腹話術による交通安全の講話も実施

安全・安心で快適な交通社会の実現へ

～牛深・河浦地区・秋の全国交通安全運動推進大会～

9/21
河浦

毎年、9月21日から同30日まで実施される「秋の全国交通安全運動」にあわせて同21日、牛深・河浦地区の同運動推進大会が河浦中央体育館で行われ、地域住民など約200人が参加しました。交通安全運動功労者表彰や腹話術による講話、交通安全宣言が行われた後、交通安全パレードを実施しました。なお、河浦地区では平成13年11月16日から2,146日間、牛深地区では同16年1月14日から1,357日間、交通死亡事故は発生していません(10月1日現在)。